

# TCS

TATA CONSULTANCY SERVICES



## 2020 年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第 1 戦: ツインリンクもてぎ (栃木県芳賀郡茂木町) レース報告書

予選: 8 月 30 日 (日)

天候	晴れ
観客動員数	4,800 人
成績	牧野 任祐 選手 (#64): 15 位 大湯都史樹 選手 (#65): 4 位

決勝: 8 月 30 日 (日)

天候	晴れ
観客動員数	4,800 人
成績	牧野 任祐 選手 (#64): 9 位 大湯都史樹 選手 (#65): 15 位

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、例年から約 5 ヶ月遅れで開幕戦を迎えた 2020 シーズンの SUPER FORMULA。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、政府によるイベント開催に関するガイドラインに基づき、観客動員数に 5,000 人の上限を設けて開催されることになりました。また土曜日に公式予選、日曜日に決勝レースが行われる例年のスケジュールから、日曜日に予選と決勝を行うワンデー開催に変更され、さらに決勝レース距離の短縮によりタイヤの交換義務がなくなり、給油は禁止されています。今シーズンの TCS NAKAJIMA RACING は、64 号車に昨年から 2 年目を迎える牧野任祐選手、65 号車には期待が高まるルーキー大湯都史樹選手を起用。若い 2 人のドライバーとともに戦っていきます。

### <公式予選>

酷暑の中、10 時 50 分に Q1 の A グループがスタートします。A グループで出走した大湯選手は、4 番手タイムで Q1 を突破し、Q2 でもルーキーながら、ホンダエンジン勢で唯一の Q3 進出を果たします。Q3 でもライバル勢に遜色なくアタックに挑んだ大湯先週は 4 番手を獲得。決勝レースは 2 列目からのスタートとなりました。一方、B グループで出走した牧野選手は、Q1 で惜しくも 8 番手タイムとなり、ここで予選を終え、15 番グリッドからのスタートとなりました。

### <決勝レース>

気温 40℃、路面温度 46℃の猛烈な暑さが続く中、14 時 15 分に 35 週のレースがスタート。4 番グリッドの大湯選手は、オープニングラップの競り合いで他車と接触があり、フロントウイングを損傷し、ピットに戻ります。修復後はコースに戻りましたが、スタート時のアクシデントの影響が大きく 15 位フィニッシュとなりました。一方、15 番手でスタートした牧野選手はオープニングラップで 2 つポジションを上げ 13 番手で周回していきます。前車との差は大きくないものの、オーバーテイクには至らず我慢の走行が続きます。20 周を過ぎると、前を走るマシンにトラブルやアクシデントが発生し、少しずつポジションを上げ、9 番手に。そのままの順位で 35 周を走り切ってチェッカーフラッグを受け、開幕戦から 2 ポイントを獲得しました。

## <コメント>

中嶋 悟 総監督:

「大湯は予選から順調でスタートも悪くありませんでしたが、その後のポジション取りがうまくいかず接触してしまいました。苦しいレースになったものの、ペースでは負けていないので、次戦もこの調子で頑張っていきます。牧野は予選がうまくいかず、後方グリッドからのスタートでしたが、我慢を強いられるレースでポイントを獲得できたので、予選でもう少し前のグリッドに行けるようにすることを次戦の課題として準備していきます。皆さまのご協力のおかげで無事に開幕戦を終えられたことに感謝申し上げます。引き続きご協力の程、どうぞよろしく申し上げます」

牧野 任祐 選手:

「今週末はマシンの持ち込みの状態からバランスの調整に苦労していましたが、それでも予選では Q3 に進出できると思っていたので、Q1 敗退の結果はショックでした。私たちが想像していた以上にトヨタエンジン勢が速かったことありますが、思い通りに行きませんでした。決勝レースでのペースについても、前車に追いつけず、厳しい展開になりました。厳しいレースでしたが、今後はデータをしっかり分析して、じっくり考えて準備をし、次戦ではよい結果を残します」

大湯 都史樹 選手:

「決勝レースでは、それほど悪いスタートではありませんでしたが、第 1 コーナーはイン側がダスティだったため、アウト側のマシンに抜かれてしまったことが悔しいです。その後、接触からフロントウイングを破損してしまい、ピットに戻りましたが、タイヤを換えることなくコースに戻り、その後はいいペースで走れました。しかし、トップを走っていた平川亮選手 (ITOCHI ENEX TEAM IMPUL) や KONDO RACING の 2 台に比べるとまだ足りません。決勝レースでのペースを改善します。方向性は見えているので次戦にご期待ください」

以上

※ 次戦(第 2 戦)は、9 月 27 日(日)に岡山国際サーキット(岡山県美作市)で行われます。